国際シンポジウム「加速器駆動核変換システム（ADS）の未来」
プログラム

日時：平成 24 年 2 月 29 日（水）
場所：学士会館 202 号室（東京）
主催：日本原子力研究開発機構原子力基礎工学研究部門、J-PARC センター（KEK/JAEA）

プログラム：

1. シンポジウム開催あいさつ　10:00～10:10
   横溝 英明（理事、JAEA）

2. 特別講演　10:10～10:40
   核変換技術への期待
   有馬 朗人（武蔵学園学園長、元文部大臣）

3. 日本における ADS 研究開発の状況　10:40～12:00
   座長　大井川 宏之（JAEA）
   3.1 今後の原子力利用
   山名 元（京都大学）
   3.2 日本における研究開発
   辻本 和文（JAEA）
   3.3 KUCA を用いた ADS に関する炉物理実験と京都大学原子炉実験所における ADS 用中性子源の将来計画
   三澤 毅（京都大学）

昼食・休憩　12:00～13:20

4. アジアにおける ADS 研究開発の状況　13:20～14:40
   座長　長谷川 和男（JAEA）
   4.1 中国における研究開発
   Lei YANG （中国、CAS）
   4.2 韓国における研究開発
   Seung Woo HONG （韓国、Sungkyunkwan University）
   4.3 加速器駆動システム：インドにおける計画と現状
   Pramod Kumar NEMA （インド、BARC）

5. 欧州における ADS 研究開発の状況　14:40～15:40
   座長　山名 元（京都大学原子炉実験所）
   5.1 MYRRHAR プロジェクト：現状と研究開発計画
   Peter BAETEN（ベルギー、SCK-CEN）
   5.2 欧州における将来の原子力利用（案）
   Bernard FROIS（フランス、CEA 科学顧問）

コーヒー・ブレーク　15:40～16:00

6.　パネルディスカッション：ADS の将来と国際協力　　16:00～17:30

座長　池田 裕二郎（J-PARC 副センター長、JAEA）

パネリスト：

Peter BAETEN（ベルギーSCK-CEN）

Seung Woo HONG　（韓国 Sungkyunkwan University）

Pramod Kumar NEMA　（インド BARC）

Haihong XIA　（中国 SNPRI, Vice President）

三澤 毅（京都大学）

大井川 宏之（JAEA）

山下 了（東京大学素粒子物理国際研究センター）

7.　閉会挨拶　　17:30～17:40

永宮 正治（J-PARC センター長）

レセプション（如水会館）　　18:00～19:30

以上